



横浜銀行 上海支店

週間トピックス(2018.5.28~2018.6.1)

電話 86-21-6877-6800 ファックス 86-21-6877-6680

<今週のトピックス>

(1) 物流コストの対GDP比14.5%に低下、IT化も追い風

- 中国が物流コストの削減に取り組んでいる。政策支援の下、総物流コストの対国内総生産(GDP)比率は5年連続で低下。2017年は14.6%と2012年比で3.4ポイント縮小した。今年第1四半期(1~3月)は14.5%で推移している。中国国内メディアが5月31日付で伝えた。
- 中国政府は2016年、「物流業の効率化・コスト削減に関するアクションプラン(2016年~2018年)」を公布。2017年には「物流業効率化・コスト削減を実体経済発展につなげるためのガイドライン」を追加発表した。これに基づき国務院・常務会は今年5月16日、物流コスト削減に向けた各種施策を決定。増値税調整に伴う鉄道輸送費の引き下げ措置と合わせて、2018年通年の総物流コスト削減を前年比で120億人民元(@17円、約2040億円)低減させる方針を明らかにした。具体的には、「行政審査・許認可の簡素化」「貨物車両に対する通行管理適正化」などを推進する。
- また近年は、IT化によるコスト削減も進んでいる。IoTやビッグデータ、クラウドコンピューティング、人口知能(AI)などを活用した物流効率化や、ドローンやロボットなどを用いたスマート物流化は、省力化・省人化を後押ししている。スマート物流を展開するある企業は、IT化によって1車両当たりの平均配達時間を従来の72時間から6~9時間に、1伝票当たりの平均配送時間を5.6日から2.9日に短縮した。これによって顧客企業の平均物流コストを40%削減させている。

(2) デベロッパーの起債中止相次ぐ、当局はデフォルト警戒

- 最近、中国の不動産デベロッパーが、相次いで起債計画の中止を迫られている。直近では5月30日、あるデベロッパーが予定していた31億人民元(@17円、約527億円)規模の社債発行計画を取り止めたことが明らかとなった。28~29日にも、ほかのデベロッパーが起債を中止している状況。足元で中小デベロッパーの社債デフォルト(債務

不履行)が増える中、当局は監督を強化しているもようだ。複数メディアが31日に伝えた。

- 前述のデベロッパーは起債中止の理由について、「調達する資金の投資先を見直し、より有効な運用を目指すため」と説明。「ブローカーと再検討した上で、起債作業を継続する」とし、社債の発行を断念したわけではないことを強調している。実際、一部メディアの報道によると、起債計画は完全に取り止めになったのではなく、申請・審査が暫定的に停止されている状況のようだ。これにより、短期的にデベロッパーの流動性がひっ迫することも懸念されている。
- なお、ある外資系金融機関によると、香港マーケットに上場する本土系不動産銘柄は今年に入り、社債発行による資金調達の規模を拡大させている。1～4月の累計調達額は、早くも昨年同年の54%に相当する規模に達した。

(3) 中国人消費者は質の高い輸入品に強い関心

- 中国商務部は発表した主要消費品の需給状況調査レポート(回答数1397件、回答者の80%は30歳超、世帯月収2万元超が回答者の36.7%)で、中国の消費者は質の高い輸入品の購入意欲が強いと分析した。商品消費額に占める輸入品の割合が3割を超えると回答した人は全体の20%以上。商品別では、化粧品、マタニティー・ベビー用品、時計・眼鏡、乗用車、宝飾品の消費額で輸入品が占める比率が高く、それぞれ36.1%、33.4%、28.9%、27.3%、22.7%となった。
- 同調査では、主要輸入品の中でどの分野の商品に特に関心があるかも聞いている。その結果、消費者の関心が最も高いのが食品であり、76.8%の回答者が関心ありと回答した。食品に次いで、2番目に回答者の関心が高い輸入品は衣類・靴・帽子で51%と過半数に達した。そして3番目に関心が高い輸入品は化粧品で48.4%が関心ありと回答。
- 最も関心が高かった輸入食品で、今後半年間の輸入食品購入の意向については、回答者の51.4%が「現状維持」だったが、「購入を増やす」も29.7%あった。「現状維持」と「増やす」を合わせた割合は81.1%となる。今後も中国人の質の高い輸入品に対する関心は高まりそうだ。

〈相場情報〉

(為替相場) (出所: Thomson Reuters、Close Rate) 2018 年

項目	2018/5/28	2018/5/29	2018/5/30	2018/5/31	2018/6/1
1USD/RMB	6.3980	6.4162	6.4175	6.4096	6.4180
1USD/JPY	109.41	108.75	108.90	108.81	109.53
1RMB/JPY	17.1007	16.9493	16.9692	16.9761	17.0661
1RMB/HKD	1.2262	1.2228	1.2228	1.2236	1.2223

(株式市場) (出所: Thomson Reuters) 2018 年

項目	2018/5/28	2018/5/29	2018/5/30	2018/5/31	2018/6/1
上海 A 株	3283.49	3268.14	3185.36	3242.11	3220.88
上海 B 株	316.45	316.52	309.20	309.06	304.57
深圳 A 株	1888.85	1868.52	1815.75	1848.50	1826.23
深圳 B 株	1110.23	1111.45	1097.09	1096.02	1097.72

(人民元基準金利) (出所: 中国人民銀行 2015 年 10 月 26 日改定) (年利、%)

普通預金	定期預金		貸出	
利率	期間	利率	期間	利率
0.35	3ヶ月	1.10	1年	4.35
	6ヶ月	1.30	1年~5年	4.75
	1年	1.50	5年超	4.90
	2年	2.10		

以上

本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客さま自身でご判断下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。

本レポートのご利用によりお客さまがいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。

本レポートはお客さま限りでご利用くださいますようお願い致します。